

入札ボンド

参加者選別一定の効果

国交省 平均落札率回復傾向も 検証

作用していると言えそう
だ。

導入されており、平均競争参加者数は、導入前06年4月～06年11月に6・0者だったのが、導入後（06年12月～08年1月）は5・7者に減った。平均落札率は、導入前の77・4%から導入後は79・9%に改善している。

宮城県では、3億円以上の工事の入札ボンドが導入され、そのうち、入札ボンド導入後の07年度には10・2者に減少。宮城県の場合は、入札ボンドを導入した結果、平均参加者数がなくなり、平均落札率が回復している。対象工事数がまだ少ないことや、ダンピング対策など別要因もあるため、すべてが入札ボンドによる影響とは言い切れない面があるものの、導入効果は徐々に現れてきているようだ。

国交省分については、入札ボンドの対象となっていない全国のAランク工事と、東北地方整備局発注のBランク工事について平均競争参加者数と平均落札率を調べた。Aランク工事の平均落札率は、06年度の73・3%に均競争参加者数が06年に分だが、改善する方向に

導入されており、平均競争参加者数は、導入前06年4月～06年11月に6・0者だったのが、導入後（06年12月～08年1月）は5・7者に減った。平均落札率は、導入前の77・4%から導入後は79・9%に改善している。

宮城県では、3億円以上の工事の入札ボンドが導入され、そのうち、入札ボンド導入後の07年度には10・2者に減少。宮城県の場合は、入札ボンドを導入した結果、平均参加者数がなくなり、平均落札率が回復している。対象工事数がまだ少ないことや、ダンピング対策など別要因もあるため、すべてが入札ボンドによる影響とは言い切れない面があるものの、導入効果は徐々に現れてきているようだ。

国交省分については、入札ボンドの対象となっていない全国のAランク工事と、東北地方整備局発注のBランク工事について平均競争参加者数と平均落札率を調べた。Aランク工事の平均落札率は、06年度の73・3%に均競争参加者数が06年に分だが、改善する方向に

などが審査した上で、履行保証に対する予約機能を持つ証券を発行する仕組み。契約履行能力が著しく劣る企業の排除や、与債枠の制約による応札案件の絞り込み、ダンピングの防止といった効果が期待されている。国交省を皮切りに導入機関が拡大傾向にあり、本年度には浜松市や横浜市中区などに導入される予定だ。

国交省分については、入札ボンドの対象となっていない全国のAランク工事と、東北地方整備局発注のBランク工事について平均競争参加者数と平均落札率を調べた。Aランク工事の平均落札率は、06年度の73・3%に均競争参加者数が06年に分だが、改善する方向に

作用していると言えそう
だ。

導入されており、平均競争参加者数は、導入前06年4月～06年11月に6・0者だったのが、導入後（06年12月～08年1月）は5・7者に減った。平均落札率は、導入前の77・4%から導入後は79・9%に改善している。

宮城県では、3億円以上の工事の入札ボンドが導入され、そのうち、入札ボンド導入後の07年度には10・2者に減少。宮城県の場合は、入札ボンドを導入した結果、平均参加者数がなくなり、平均落札率が回復している。対象工事数がまだ少ないことや、ダンピング対策など別要因もあるため、すべてが入札ボンドによる影響とは言い切れない面があるものの、導入効果は徐々に現れてきているようだ。

国交省分については、入札ボンドの対象となっていない全国のAランク工事と、東北地方整備局発注のBランク工事について平均競争参加者数と平均落札率を調べた。Aランク工事の平均落札率は、06年度の73・3%に均競争参加者数が06年に分だが、改善する方向に